

令和 8 年度 公 共 事 業

工 事 設 計 書

能代市

市 長	副 市 長	部 長	次 長	課 長	課長補佐	係 長	精 算 者	設 計 者	係 員
着 工 完 成 期 日		自 令和 年 月 日 至 令和 9 年 1 月 22 日				摘 要	工期 日間		
工 事 番 号		第 号							
幹 線 名 路 線 名 等									
施 工 位 置		能代市字松長布 地内							
工 事 名		松長布地区配水管更新工事 (R 8)							
工 事 費		金 円也							
工 事 概 要		配水管布設工 HPPE φ50 L=119.5m 給水管切替工 N=8戸							

松長布地区配水管更新工事（R 8）

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
開削工事及び小口径推進工事等01	1	式				
配水管布設工	1	式			A 1 号	
給水管切替工	1	式			A 2 号	
安全費	1	式			A 3 号	
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(積上げ)	1	式				
技術管理費	1	式				
通水試験工	119.5	m			単 1 号	
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				
純工事費	1	式				

松長布地区配水管更新工事（R 8）

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
現場管理費	1	式				
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				
合計						

松長布地区配水管更新工事（R 8）

【 第 1 号 A代価表 】 配水管布設工							1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
資材費 配水管布設工	1	式			B 1 号		
その他資材費 配水管布設工	1	式			B 2 号		
労務費 配水管布設工	1	式			B 3 号		
土工費 配水管布設工	1	式			B 4 号		
計							

松長布地区配水管更新工事（R 8）

【 第 2 号 A代価表 】 給水管切替工							1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
資材費 給水管切替工	1	式			B 5 号		
その他資材費 給水管切替工	1	式			B 6 号		
労務費 給水管切替工	1	式			B 7 号		
土工費 給水管切替工	1	式			B 8 号		
計							

松長布地区配水管更新工事 (R 8)

[illegible]

松長布地区配水管更新工事（R8）

【 第 1 号 B代価表 】 資材費 配水管布設工							1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
E F 直管（片受け口付） φ 50	25	本					
E F ソケット φ 50	1	個					
配水用ホリソケット ソフトシル仕切弁 φ 50 挿口付	1	個					
E F 90 ° ベンド（片受） φ 50	2	個					
PVジョイント φ 50*50	1	個					
T S エルボ (90 °) φ 50	4	個					
T S ソケット φ 50	1	個					
硬質塩ビ管 VP(厚肉管)(JIS K6741)一般管 φ 50mmL=4.0m(有効長)	2	本					
フランジ蓋 φ 75	1	個					
フランジ接合材 φ 75 RV 7.5K まで	1	組					
計							
単位当たり							

能代市

松長布地区配水管更新工事（R8）

【 第 2 号 B代価表 】						
その他資材費 配水管布設工					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
仕切弁筐（浅埋型） φ50～200 FCD 座台共	1	基				
ロケーティングワイヤー 3.4mm 100m巻き	2	本				
埋設表示シート ポリダブル	3	本				
管明示テープ 幅30mm、20m巻 塩化ビニル青色	2	本				
平板ブロック 300×300×60	1	枚				
計						
単位当たり						

松長布地区配水管更新工事（R8）

【 第 3 号 B代価表 】 労務費 配水管布設工 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
ポリレン管(融着接合(EF接合))据付工 呼び径50mm	118.8	m			施 2 号	
ポリエチレン管切断 呼び径50mm	3	口			施 3 号	
ポリエチレン管(融着接合)継手工 2口継手 呼び径50mm	1	箇所			施 4 号	
ポリエチレン管(融着接合)継手工 1口継手 呼び径50mm	27	口			施 5 号	
ポリエチレン管継手工(メカニカル継手) 呼び径50mm	1	口			施 6 号	
メカニカル継手 呼び径75mm以下	1	口			施 7 号	
フランジ継手 呼び径75(80)mm	1	口			施 8 号	
鋳鉄管フランジ継手取外し 呼び径75(80)mm	1	口			施 9 号	
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径50mm	6.6	m			施 10 号	
硬質塩化ビニル管切断 呼び径50mm	4	口			施 11 号	
硬質塩化ビニル管T S 継手工 呼び径50mm	9	口			施 12 号	
ねじ式弁筐設置 A形1号 受枠30以上60kg未満 蓋30kg未満	1	箇所			施 13 号	

能代市

松長布地区配水管更新工事（R 8）

【 第 3 号 B代価表 】 労務費 配水管布設工						
(続 き)						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
仕切弁バタフライ弁設置(人力)(縦・横型) 呼び径50mm	1	基			施 14 号	
管明示テープ φ50	119.5	m			施 15 号	
管明示シート	119.5	m			施 16 号	
ロケーティングワイヤー	119.5	m			施 17 号	
計						
単位当たり						

能代市

松長布地区配水管更新工事（R8）

【 第 4 号 B代価表 】							1 式 当り
土工費 配水管布設工							
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	250	m			P 1 号		
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下	75	m2			施 18 号		
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック2t積級 運搬距離6.9km	3	m3			施 19 号		
建設副産物処理料(中間処理):処分費 アスファルト殻 塊	7	t					
小型バックホウ掘削積込 加-ラ型 山積0.13m3(平積0.10)	62	m3			施 20 号		
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ) 山砂	19	m3			施 21 号		
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ) 発生土	20	m3			施 22 号		
発生土運搬費 ダンプトラック2t積級 運搬距離5km	42	m3			施 23 号		
整地 残土受入れ地での処理	42	m3			P 2 号		
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 下層路盤 仕上り厚0.15m	75	m2			施 24 号		
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.15m	75	m2			施 25 号		
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚40mm 再生密粒度AS(20)	75	m2			施 26 号		

能代市

松長布地区配水管更新工事（R 8）

【 第 4 号 B代価表 】 (続 き) 土工費 配水管布設工 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
計						
単位当たり						

松長布地区配水管更新工事（R 8）

【 第 5 号 B代価表 】 資材費 給水管切替工							1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
ポリエチレン管 二層管 1 種 φ 20	46.4	m					
サドル分水栓 PE φ 50*20	8	組					
ポリソケット φ 20	8	個					
ポリキャップ φ 20	8	個					
ポリソケット φ 20 分止水用	24	個					
止水栓 φ 20	8	個					
ポリエルボ (90 °) φ 20	5	個					
ポリエルボ φ 20 45°	2	個					
計							
単位当たり							

能代市

松長布地区配水管更新工事（R 8）

【 第 6 号 B代価表 】 その他資材費 給水管切替工 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
止水栓筐 φ 75,H=600,樹脂製(本体・蓋)	8	個				
計						
単位当たり						

能代市

松長布地区配水管更新工事（ R 8 ）

【 第 7 号 B代価表 】 労務費 給水管切替工						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
ポリエチレン管据付工 呼び径20mm	46.4	m			施 27 号	
ポリエチレン管継手工 呼び径20mm	62	口			施 28 号	
ポリエチレン管切断 呼び径20mm	31	口			施 29 号	
サドル分水栓建込み 分岐呼び径20mm ホリシリン管 呼び径50mm	8	箇所			施 30 号	
止水栓取付け PP用 呼び径20mm	8	箇所			施 31 号	
計						
単位当たり						

能代市

松長布地区配水管更新工事（R8）

【 第 8 号 B代価表 】							1 式 当り
土工費 給水管切替工							
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	51	m			P 1 号		
舗装版切断 コンクリート舗装版 15cm以下	13	m			P 3 号		
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下	15	m2			施 18 号		
構造物とりこわし 無筋構造物 人力施工	0.4	m3			施 32 号		
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック2t積級 運搬距離6.9km	0.6	m3			施 19 号	As殻	
建設副産物処理料(中間処理):処分費 アスファルト殻 塊	1.4	t					
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック2t積級 運搬距離6.9km	0.4	m3			施 19 号	Co殻	
建設副産物処理料(中間処理):処分費 コンクリート殻 無筋	0.9	t					
小型バックホウ掘削積込 加-ラ型 山積0.13m3(平積0.10)	12	m3			施 20 号		
床掘り 土砂 現場制約あり	8	m3			P 4 号		
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ) 山砂	4	m3			施 21 号		
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ) 発生土	4	m3			施 22 号		

能代市

松長布地区配水管更新工事（R8）

【 第 8 号 B代価表 】 (続 き)						
土工費 給水管切替工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
埋戻し 現場制約あり	7	m3			P 5 号	
発生土運搬費 ダンプトラック2t積級 運搬距離5km	9	m3			施 23 号	
整地 残土受入れ地での処理	9	m3			P 2 号	
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 下層路盤 仕上り厚0.15m	19	m2			施 24 号	
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 下層路盤 仕上り厚0.1m	1	m2			施 33 号	
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.15m	15	m2			施 25 号	
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚40mm 再生密粒度AS(20)	15	m2			施 26 号	
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物	0.4	m3			P 6 号	
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.05m	1	m2			施 34 号	
計						
単位当たり						

能代市

令和 8 年度

松長布地区配水管更新工事（R 8）

特記仕様書

事業主体 能 代 市

第1編 総 則

第1章 適用範囲

1. 本仕様書は、『松長布地区配水管更新工事（R 8）』に適用する。
2. 工事は、「秋田県土木工事共通仕様書（仕様書、施工管理基準及び規格値、品質管理、参考資料）令和7年10月1日適用」、「水道工事標準仕様書」（日本水道協会）、によるほか、本特記仕様書により施工するものとする。

第2章 工期

1. 本工事の工期は、令和9年1月22日までとする。
2. 現場作業については、令和8年12月25日までに完成させることとする。

第3章 提出書類

請負者は、指定の日までに能代市の定める様式により次の書類を提出しなければならない。又、提出した書類に変更が生じた時は、監督職員に速やかに変更届けを提出しなければならない。

1. 建設リサイクル法関連（提出期限：入札後速やかに）
 - 1) 法12条に基づく書面（別表3及び工程表を添付すること）
 - 2) 法13条及び省令第4条に基づく書面
2. 工事着手届

着手日は、契約締結後10日以内とし、以下の書類を添付すること。

 - 1) 契約工程表

- 2) 現場代理人及び主任技術者届
 - 3) 現場代理人及び主任技術者の経歴書
 - 4) 現場代理人及び主任技術者の健康保険証の写し
 - 5) 現場代理人及び主任技術者の資格証明書の写し
 - 6) 労働保険加入済証(A 4 用紙に貼付ること)
 - 7) 建設業労災補償共済制度加入証明書の写し
 - 8) 建設業退職金共済組合の発注者用掛金収納書(様式に貼付けること)
3. 施工計画書(提出期限: 工事着手届における着手日まで)
 4. 配管施工者技能資格証明書(着工日以降速やかに打合簿により提出)
 5. 使用資材関係(提出期限: 速やかに、基本的には、施工計画書と同時)
 6. 道路使用許可書(写)・道路工事届出書(消防署・通行止及び片側通行)写
 7. 地下埋設物確認票(写)(提出期限: 施工計画書と同時)
 8. その他設計図書に記載のある提出物の外、監督職員が求めたもの。

第4章 一般事項

1. 工事打ち合わせ等

別に定める日、並びに監督職員または請負者が必要と認める日に打ち合わせを行う。この際、協議確認した事項は仕様書と同等の効力を有するものとする。

2. 設計変更等

(1) 設計変更に伴う変更契約は、その内容（工事内容、工期、金額）を契約担当者が請負者に掲示し、協議のうえ締結するものとする。

(2) 設計変更の対象となるものは、図面、仕様書ならびに現場説明で示した事項とする。

(3) 設計変更が予想される事項は、次のとおりである。

① 掘削の結果、不測の事態発生による施工方法

② 現場の土質に著しい変化が生じた場合

(4) 工法等の決定

設計図書に指定がある場合を除き、仮設・工法など、工事を完成させるために必要な手段・方法については、請負者が決定するものとする。

(5) 地下埋設物の種類、規模、位置、深さ等はあらかじめ調査しておくものとする。また、工事中に予期しない埋設物を発見した場合は、特に取り扱いを慎重にするものとし、その旨を監督職員に報告するものとする。施工路線には、既設水道管などが埋設されているため施工前には、十分に調査を行うこと。また、施工時に既設管を破損した場合は、施工者が自主的に補修すること。

(6) コリンズ（CORINS）への登録 工事請負代金額が500万円以上の工事については、秋田県共通仕様書 共通編 1-1-1-5 の規定に従い作成、登録しなければならない。

(7) 上記以外でも不測の事態が発生した場合は、すみやかに監督職員と請負者が協議のうえ決定するものとする。

3. 工事用材料

(1) 下記に示す規格品以外の材料については、仕様事項に基づき、構造計算書、詳細図及び製品の試験方法を記載した書面を監督職員に提出し、承諾を得なければならない。また、特殊製品となる使用材料は原則として、搬入の都度、

材料名と搬入数量を記載した書面を監督職員に提出し、監督職員の材料検査を受けなければならない。ただし、緊急を要する場合で搬入数量が極端に少ないなど、特別な理由を監督職員が認めた場合はこの限りでない。

① J I S : 日本工業規格

② J W W A : 日本水道協会規格

③ J D P A : 日本ダクタイル鉄管協会規格

④ P T C : 配水用ポリエチレンパイプシステム協会 (P o l i t e c) 規格

⑤ J W V A : 水道バルブ工業会規格

(2) 材料の仕様は次のとおりである。

① 配管工事用材料

設計書と図面のとおり

② 道路復旧用材料

ア) 発生埋戻材 粘土分が少なく、所定の締固め度が得られる良質土とし、使用に先立ち監督職員の承諾を得なければならない。

イ) 山砂 良質な山砂 (砂 70%以上、山土 30%以下程度) とし、使用に先だち監督職員の承諾を得なければならない。

ウ) 路盤材 再生クラッシャーラン RC-40、粒度調整碎石 M-40 の材質および粒度は、JIS A 5001 (道路用碎石) の規格に適合するものとする。なお、使用にあたっては試験成績書を提出し、監督職員の承諾を得なければならない。

エ) 舗装材 アスファルトコンクリートの材料は、アスファルト舗装要綱に基づく材質のものであって、試

験成績書を提出して、監督職員の承諾を得なければならない。材質は再生加熱合材とする。

※本工事で使用する資材の購入や下請負については、市内の事業所・業者を優先的に活用するように努めること。

4. 交通誘導員

- (1) 工事期間中の交通管理として、交通誘導警備員Bを2名／日配置（昼休み等の交換要員有り）することとし、交通誘導警備員Bを36名計上している。
- (2) 配置計画については、施工計画書に明示し、交通整理員勤務実績表を完成届提出時に提出すること。
- (3) 交通整理員の総数については、配置計画、施工量、施工方法及び施工条件等の変更を伴わない場合は、設計変更の対象としない。

5. 中間検査対象の有無

対象 ・ 対象外

中間検査実施段階		実施回数
工種	実施段階	
配水管布設工	配水管布設工の50%終了時	1回

6. 週休2日制工事の対象

本工事は週休2日制工事（発注者指定型）である。

実施にあたっては、「能代市週休2日制工事実施要綱」及び「秋田県週休2日制工事に関する建設部運用」に基づき行うこととする。

第2編 土木・配管工事

第1章 一般土工事

1. 図面に示してある掘削線は、現地の状況により法勾配を変更することがある。
2. 配管工事に使用する掘削機械は、バックホウ 0.13m³ 級とし、残土運搬の車種はダンプトラック 2t 車として積算している。
3. 本工事で発生する残土の処分は、自由処分とする。処分に際しては法令遵守のうえ、請負者の責任において対処すること。また、残土処分地、運搬距離及び運搬経路についての計画を施工計画書に明示し、残土処分地の所有者から承諾を得たことを証する書類を提出すること。なお、運搬距離は 5.0km として積算しているが、設計変更の対象としない。
4. 埋戻しについては、秋田県土木工事共通仕様書に基づき、各層ごとに十分締固めなければならない。
5. 本工事で発生するアスファルト及びコンクリート等の廃材は、産業廃棄物として所定の施設に搬出して処理するものとし、廃棄物のマニフェストを受理すること。なお、本工事では搬出处分先を(有)平塚自動車工業（能代市落合字綱割）とし、運搬距離を 6.9km として積算しているが、処分施設を指定するものではない。
6. 不慮の事態により何らかの廃材が発生した場合は、監督職員への報告の後、所定の手続きで処理すること。
7. 請負者は、工事区間内外において資材・残土等の運搬等で路面を損傷・汚した場合には、路面補修・清掃を行わなければならない。
8. 仮舗装工事について、施工後に（本復旧施工まで）沈下が生じた場合は、自主的に手直しを行わなければならない。

第2章 配管工事

1. 本工事の配水管工事種別は『①一般配管工事（一般継手）及び④配水用ポリエチレン管工事』である。
2. 本工事の配管施工は有資格者が行うものとし、予め資格証明書の写しを監督職員に提出し、承諾を受けなければならない。対象工事別技能資格要件を下記に示す。

対象工事別技能資格要件

対象工事	資格要件
① 一般配管工事 (一般継手)	・ 公益社団法人 日本水道協会の配水管工技能者登録証（一般継手）を所有している者、 または日本ダクティル鉄管協会の継手接合研修会受講証を所有している者。
② 耐震管工事	・ 公益社団法人 日本水道協会の配水管工技能者名簿に耐震継手又は大口径の配管技能者 として登録され登録証を所有している者、または日本ダクティル鉄管協会の継手接合研 修会受講証（φ75～φ450 NS形、GX形）を所有している者。
③ 大口径管工事	・ 公益社団法人 日本水道協会の配水管工技能者名簿に大口径の配管技能者として登録 され登録証を所有している者、または日本ダクティル鉄管協会の継手接合研修会受講証 （φ500～φ1000 NS形）を所有している者。
④ 配水用ポリエチレン管工事	・ 配水用ポリエチレンパイプシステム協会（又は旧「配水用ポリエチレン協会」）の 施工講習受講証（配水管）を所有している者。

注）上記配水管布設工事の技能資格要件は、導水管及び送水管布設工事にも適用する。

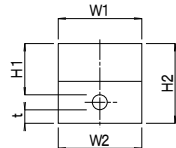
3. 請負者は、施工前及び施工途中において自らの費用で施工現場の状況および設計図書の照査を行い、監督職員に結果を提出しなければならない。なお、施工前照査の結果を提出するまでは、本工事に着手することを認めない。
4. 照査の結果、修正・変更しなければならない事実を発見した場合は、関係資料を整えたうえで事前に監督職員と協議もしくは確認を請求しなければならない。また、変更に必要な数量計算書及び図面等は請負者が作成し、監督職員に提出しなければならない。
5. 請負者は、監督職員から関係資料及び図面等の提出を求められた場合は、すみやかに対応しなければならない。
6. 配管後の巻立砂は、タンパ等で十分に締め固めるものとする。路盤材、アスファルト舗装等も同様とし、所定の締め密度が得られるように入念に仕上げるものとする。
7. 配管施工にあたっては、適所に交通整理員を配置して、災害発生の防止に努めること。
8. 配管の水圧試験の試験水圧及び保有時間等については監督職員と協議し、決定すること。
9. 配管工事の写真は、原則として測点進行方向に向かって撮影するものとする。
10. 配管工事の段階確認についての箇所及び回数は、協議のうえ決定し立ち会いを受けること。
11. 配管の出来形として、完成図、帯図、バルブオフセット図をA版にて作成し、提出すること。

第3章 土木工事出来形及び品質の規格値ならびに施工管理基準

1. 土木工事の出来形及び品質の規格値ならびに施工管理基準については、「共通仕様書（土木工事施工管理基準及び規格値）」（秋田県建設部）によるものとする。

2. 土木工事施工管理基準及び規格値の追加

「土木工事共通仕様書（土木工事編Ⅰ）」（秋田県建設部）のうち、土木工事施工管理基準及び規格値の最後に次の工種を追加する。

	工 種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘 要
	配 管 土 工	幅 (W)	-50	施工延長 50mにつき 1箇所測定 1施工箇所毎		
		高 さ (H)	-30			
		厚 さ (t)	-30			
		延 長 (L)	-200			

第4章 仮 設

1. 仮設については、請負者の創意工夫として任意とするが、工事の良否、工事の安全保安、ならびに工事の進捗に影響を及ぼすと思われる場合には、監督職員の判断により改善を命ずることがある。また、他の権利者から苦情があったときは速やかに解決すること。

2. 本工事の施工に必要な作業用地、資材置場、残土仮置き場及び残土捨場等の使用や借り上げ等の交渉は、すべて請負者が行うものとする。なお、後片付けについては原形に復旧することを原則とし、地権者の了解を得ること。

3. 資材運搬等道路は、工事完了後に一般通行に支障がないように整備するものとする。

4. 工事現場において、見やすい場所に工事看板を設置すること。なお、表示内容については監督職員と協議の上決定すること。また、デザイン工事看板、模様フェンス、緑化の実施に努め、工事現場における環境改善や地域との融和を図ること。

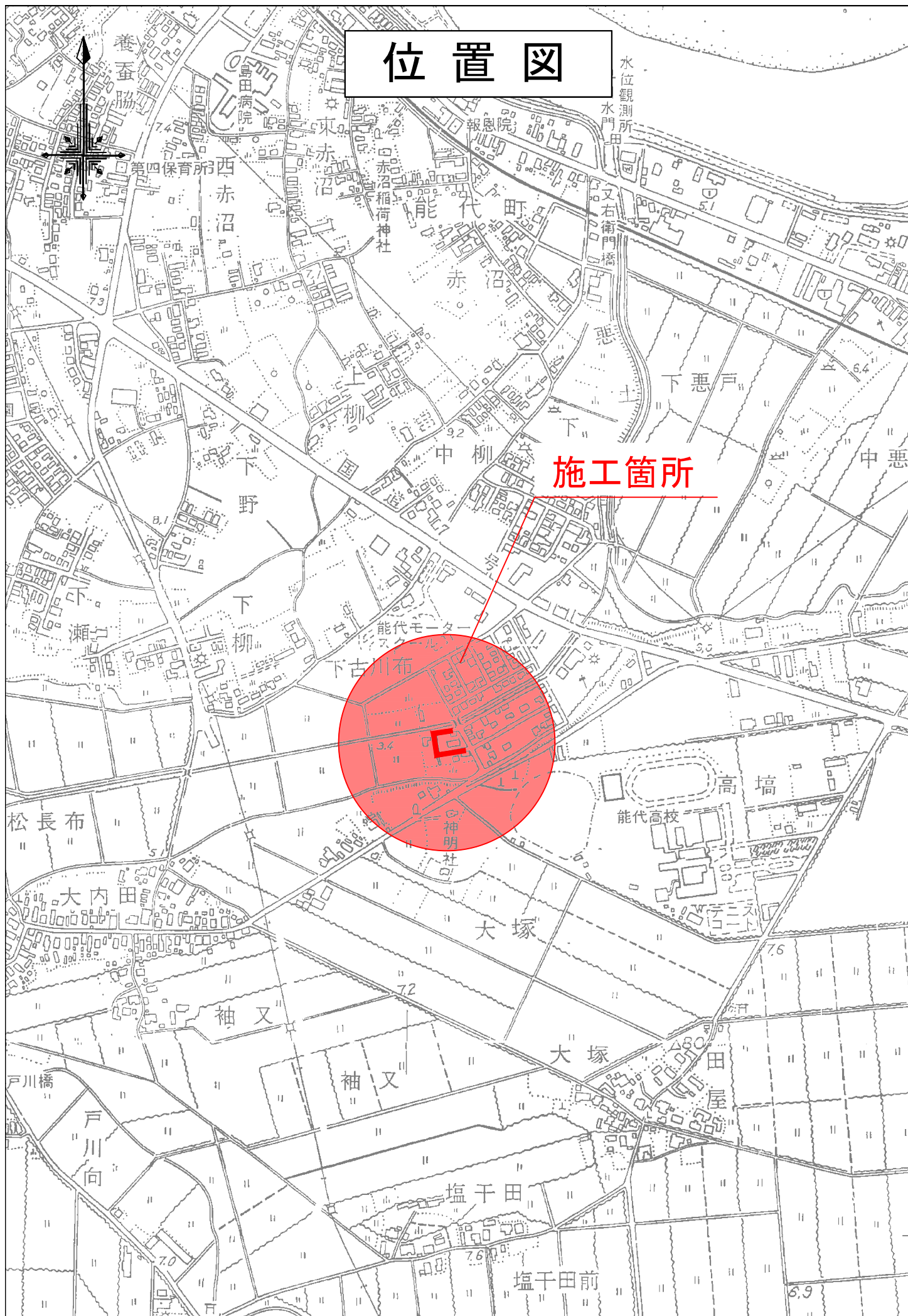
第5章 イメージアップ経費

1. 本工事ではイメージアップ経費を計上していない。

第6章 資材の再資源化等について

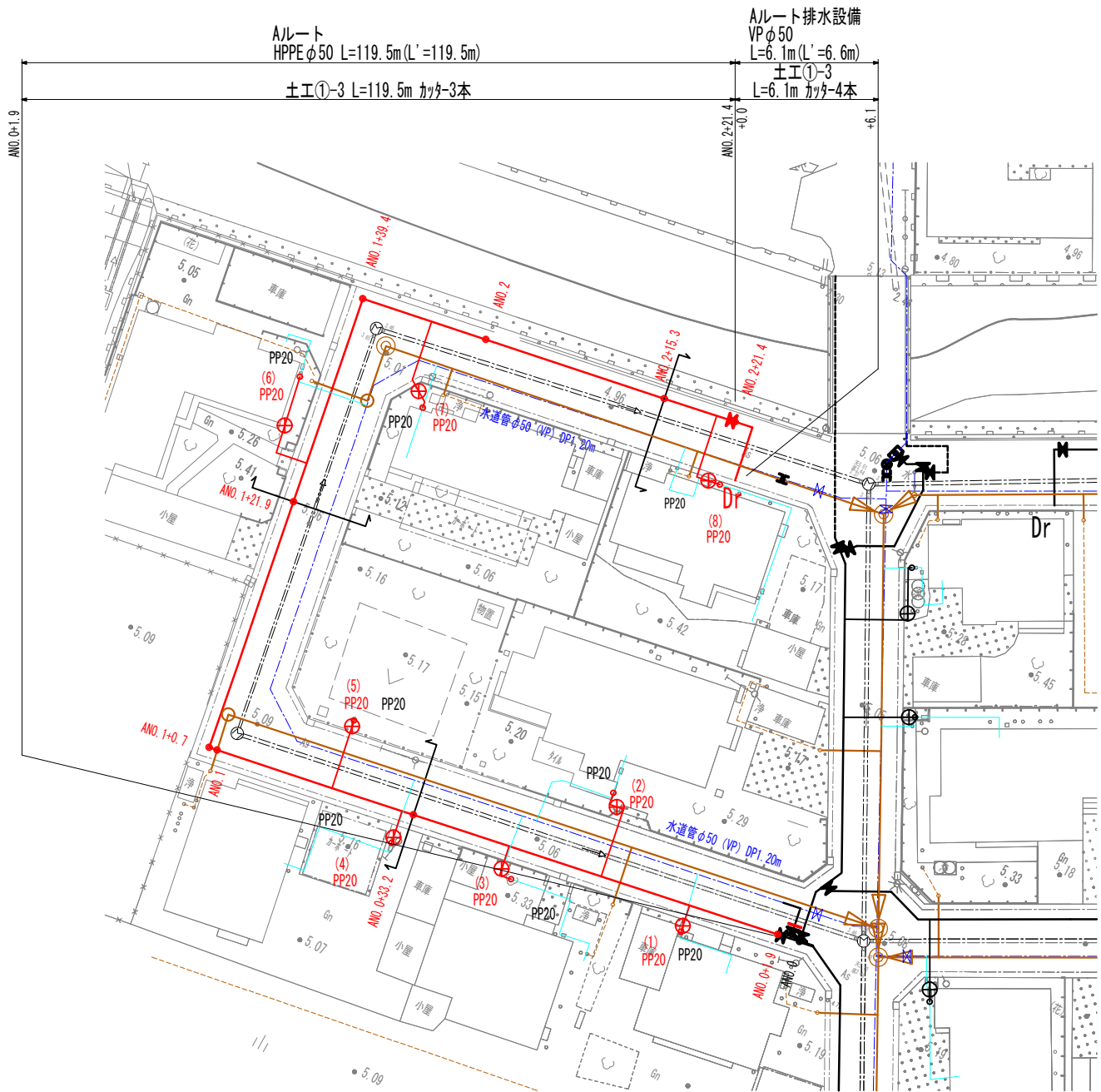
1. 請負者は、「建設工事に係る資材の再資源化に関する法律」及び「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)」を遵守し、また適正な処理を行うものとし、工事の着工前には廃棄物の再資源化等計画書を契約書類として作成提出し、工事完成時にはその再資源化等報告書(18条第1項)を監督職員に提出すること。
2. 請負者は、請負った当該工事の全部もしくはその主たる部分または他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の工事以外の部分を他の建設業を営む者に請負わせようとするときは、当該他の建設業を営む者に対して、法第10条1～5号に掲げる事項について別紙告知書様式で告げること。
3. 本工事で発生した建設資材廃棄物は、秋田県が廃棄物処理法に基づき許可した施設で適正に処理すること。

位置図



平面図

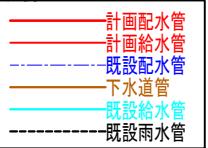
S=1:250



数量表

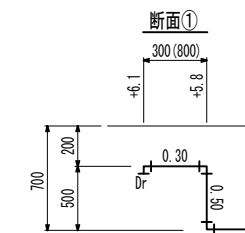
給水番号	既設管	PP 1種二層管	サドル付分水栓 HPPE	分止水栓 用継手	回転継手	止水栓	止水栓置	PP エルボ		PP ソケット	PP パイプ エント	PP 継手工	PP 切断工	土工断面 (m)					備	考
			φ50 × φ20					φ20 × 90°	φ20 × 45°	φ20 × φ20										
		φ20		φ20	φ20	φ20				φ20	φ20	φ20	φ20		①-4	給水①	給水②	給水③		
(1)	PP20	2.3	1	3		1	1			1	1	6	3	1.3				1.0		
(2)	PP20	8.0	1	3		1	1	2		1	1	10	5	4.8			3.2			
(3)	PP20	3.5	1	3		1	1	1		1	1	8	4	1.3			2.2			
(4)	PP20	2.8	1	3		1	1			1	1	6	3	1.3					1.5	
(5)	PP20	5.8	1	3		1	1			1	1	6	3	4.8					1.0	
(6)	PP20	9.1	1	3		1	1	1		1	1	8	4	1.3			1.0		6.8	
(7)	PP20	7.6	1	3		1	1		2	1	1	10	5	5.5					2.1	
(8)	PP20	7.3	1	3		1	1	1		1	1	8	4	5.0					2.3	
計		46.4	8	24		8	8	5	2	8	8	62	31	25.3			6.4	1.0	13.7	

凡例

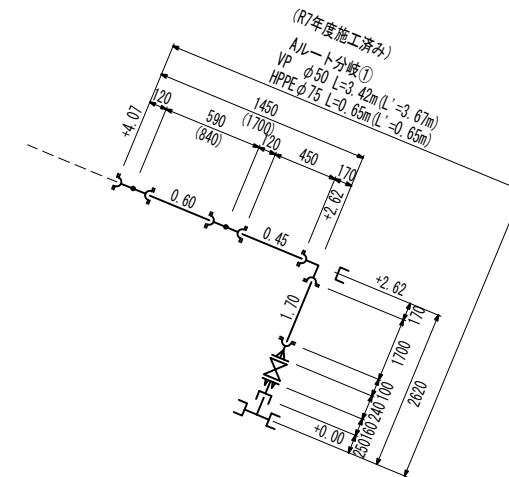


年 度	令和8年度	工事 番号	
路 線 名	Aルート		
施工箇所	能代市字松長布 地内		
工 事 名	松長布地区配水管更新工事 (R8)		
図面名称	平 面 図	図面 番号	1
照査	設計	縮尺	S=1:250
能 代 市			

S=1:Free



(R7年度施工済み)
Aルート既設管端部処理



年 度	令和8年度	工事 番号	
路 線 名	Aルート		
施工箇所	能代市字松長市 地内		
工 事 名	松長市地区配水管更新工事（R8）		
図面名称	配 管 詳 細 図	図面 番号	2
照査	設計	縮尺	S=1:Free
能 代 市			

S=1:100

年 度	令和8年度	工事番号	
路線名			
施工箇所	能代市宇松長布 地内		
工事名	松長布地区配水管更新工事（R8）		
図面名称	横 断 図	図面番号	3
照査	設計	縮尺	S=1:100
能 代 市			

標準掘削断面図

S=1:20

標準掘削断面図

S=1:20

①市道車道

※本工事では本復

As舗装版撤去 t=4cm

掘削 復旧

表層工 再生②密粒度As(20) t= 40

上層路盤工 粒度調整砕石(M-40) t=150

下層路盤工 再生カーラーシ(RC-40) t=150

管路掘削

良質
発生土

敷砂工
(山砂)

管明示シート
W=150

配水管 φ100~φ50

DP=100

150

150

40

260

H

100

100

h

	管 種	呼び径	外径 D	h	H	W
①-1	HPPE	φ100	120	320	920	600
①-2	HPPE	φ75	90	290	890	600
①-2-2	HPPE	φ75	90	290	1090	600
①-3	HPPE	φ50	60	260	860	600
①-4	PP	φ50以下	60	260	860	600

	管 種	呼び径	外径 D	h	H	W
①-1	HPPE	φ100	120	320	920	600
①-2	HPPE	φ75	90	290	890	600
①-2-2	HPPE	φ75	90	290	1090	600
①-3	HPPE	φ50	60	260	860	600
①-4	PP	φ50以下	60	260	860	600

給水①宅内As

As舗装板撤去 t=4cm

表層工 再生2密粒度As(13) t=40

上層路盤工 粗調碎石(M-40) t=150

下層路盤工 再生2カッターラン(RC-40) t=150

DP=600

人力掘削

良質発生土
人力埋戻

給水管 PPφ20~φ50

給水②宅内Co

600

表層工 コンクリート舗装(18-8-40) t=100

路盤工 再生クランジョーシ(RC-40) t=150

Co舗装版撤去 t=10cm

DP=600

人力掘削

良質発生土

人力埋戻

650

150

400

給水管 PP φ20 ~ φ50

給水③宅内砂利

600

DP=600

650

500

100

100

数砂利 再生ラッシャー(RC-40) t=50

路盤工 再生ラッシャー(RC-40) t=100

人力掘削

良質養生土

人力埋戻

給水管 PPφ20~φ50

給水4宅内土砂

600

650

DP=600

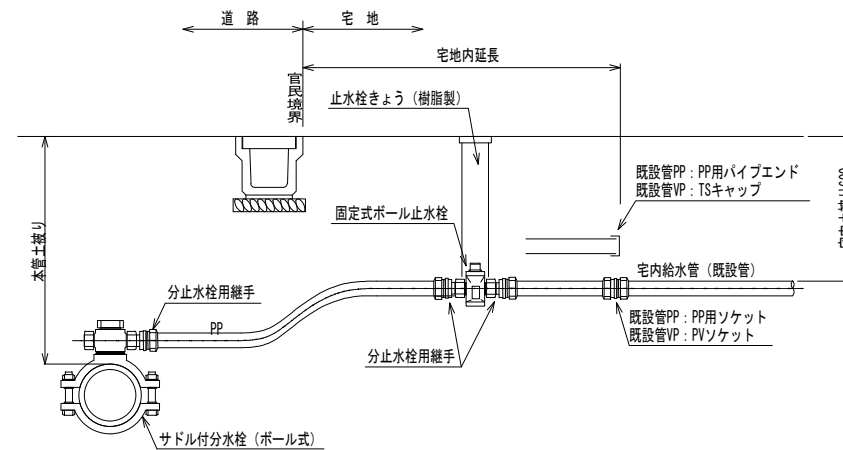
良質発生土

人力掘削

給水管 $\phi 20 \sim \phi 50$

給水管引込工標準図
S=1:Free

給水管引込工標準図
S=1:Free



年 度	令和8年度	工事番号	
路 線 名			
施工箇所	能代市宇松長布 地内		
工 事 名	松長布地区配水管更新工事（R8）		
図面名称	標準掘削断面図	図面番号	4
照査		設計	
		縮尺	S=1:20
能 代 市			